

松本市地域づくり推進交付金実績報告書

令和 7年 3月 31日

(あて先)松本市長

(申請者) 鎌田地区まちづくり協議会

1 交付決定額	I	金 950,000 円
---------	---	-------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名： 鎌田地区福祉推進事業				
実施主体	鎌田地区町会連合会・鎌田地区福祉ひろば事業推進協議会			
実施日(期間)	令和6年5月～令和7年3月			
実施場所	鎌田地区福祉ひろば・鎌田体育館及び各町会公民館			
事業概要	<p>お互いの顔が見える関係づくりを進めるとともに、地域福祉の向上と健康増進を目的として事業を実施した。</p> <p>ミニ運動会、認知症予防講座、めざせピンコロ体操、歩こう鎌田ウォーキング、なんでも相談会等、地区に関係する各種団体とも協力し定期的に開催した。</p>			
地域づくりの成果・効果	<p>誰もが参加できる講座や教室を企画し、心身ともにリフレッシュを図り、地区住民の一体感の醸成につながった。</p> <p>また、昨年度に続き開催したミニ運動会には、100名以上の参加者があった。</p> <p>町会役員からの声かけもあり、普段ひろば事業に参加しない方や、出かける機会が減り引きこもりがちだった方の参加がみられた。</p>			
課題	コロナ禍の影響により参加を躊躇する人もあるため、参加者の固定化がみられた。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	150,000円	150,000円	円	円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名：鎌田地区お宝発見事業				
実施主体	鎌田地区町会連合会			
実施日(期間)	令和6年9月～令和7年1月			
実施場所	鎌田地区(両島)			
事業概要	地区内の遺跡・史跡の魅力を発信し、将来へと伝承することを目的として、両島町会にあるお八日念仏と足半の看板の修繕(板面張替え)を行った。			
地域づくりの成果・効果	遺跡の看板を修繕することで、地区の財産である遺跡の魅力を維持し、将来へと伝承することで、地域愛の醸成が図られた。			
課題	地区内の遺跡、史跡のリスト化及び、良好な維持管理が図られるためのルールづくりやリスト作成、マニュアル化についての検討が必要。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	39,600円	39,600円	円	円

③ 事業名：鎌田地区健康づくり推進事業				
実施主体	中央西地域包括支援センター・鎌田地区町会連合会・鎌田地区福祉ひろば推進協議会			
実施日(期間)	令和6年6月～令和7年2月			
実施場所	各町会公民館・鎌田地区福祉ひろば			
事業概要	地区住民の介護予防・健康づくりを目的として、体力づくりサポーター等を活用しながら、健康づくりのためのミニ講座を年7回開催した。			
地域づくりの成果・効果	日頃から運動不足になりがちな高齢者を対象にした体操や講座を通じて、地区住民の健康づくりや健康への意識の向上、介護予防に寄与できた。			
課題	健康づくりには、同じことの繰り返しであっても継続した取り組みが必要であり、今後も介護予防や健康づくりに向けた住民の意識の醸成が必要。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	150,000円	150,000円	円	円

④ 事業名：鎌田地区主催行事支援事業				
実施主体	鎌田地区町会連合会・鎌田地区防災. 防犯部会・鎌田地区スポーツ協会			
実施日(期間)	令和6年8月～令和7年3月			
実施場所	鎌田地区公民館・鎌田地区防災倉庫(福祉ひろば北側)等			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地区住民の防災意識の高揚及び一体感を図ることを目的とし、防災備品(トイレテントセット、トイレセット)を購入し鎌田地区内避難所及び町内公民館に備蓄した。 ・鎌田地区公民館記念誌の発行、・貸し出し用AEDの保守 ・地区公民館主催の鎌田地区まつりへの協力 			
地域づくりの成果・効果	・非常時の備蓄品の充実を図ることで、頻発する自然災害への備えと地区住民の安心感の向上が図られた。			
課題	災害用トイレ、非常食の継続的な備蓄と、防災備品の使用や管理方法のルール作りが必要。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	666,258円	580,351円	85,631円	276円

決算額(計) (①+②+③)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	1,005,858円	919,951円	85,631円	276円

A : 各事業のaの合計額

B : 各事業のbの合計額

C : 各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

該当なし

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金 30,049 円
-------	------------

[参考]繰越上限額=I×2/10

3 添付書類

(1) 事業実施が確認できる資料(チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等)

(2) 積立をおこなった場合は、松本市地域づくり推進交付金積立承認通知書の写し